

第294回 所長会議議事要旨

日 時 令和3年6月30日(水) 13:30～13:55

場 所 研究本館 小林ホール

出席者 (構成員) 山内機構長、足立理事、内丸理事(TV)、岡田理事、幅理事、高橋理事(TV)、齊藤素粒子原子核研究所長、小杉物質構造科学研究所長、小関加速器研究施設長、波戸共通基盤研究施設長、小林J-PARCセンター長(東海キャンパス所長)

(オブザーバー) 住吉監事、辻監事(TV)

(管理局等) 藤澤総務部長、阿部財務部長、五味田研究協力部長、西施設部長、幸田参事役、柴沼監査室長、櫻井人事労務課長、仲島情報基盤管理課長(TV)、島根福利厚生室長、横山主計課長、長谷川経理課長、土田契約課長、坪研究協力課長、日野国際企画課長、佐藤施設企画課長、若林設備管理課長、柴原東海管理課長(TV)、根本決算室長(TV)、岩見外部資金室長、岡田共同利用支援室長、山口国際プロジェクト推進室長、日下田資産マネジメント室長、國府田安全衛生推進室長ほか

配付資料

1. 第293回議事要録(案)
2. 教員公募(素核研・講師・若干名)
3. 教員公募(素核研・研究機関講師・若干名)
4. 教員公募(中性子・助教1名・女性)
5. URAの雇用計画・公募について(IR推進室・特任上席URAまたは特任専任URA1名)
6. 情報ネットワーク管理規程の制定について
7. 人事制度検討委員会および計算資源委員会規程の一部改正について
8. (別途配信資料) 特定有期雇用職員の任用更新について(特別技術専門職1名・J-PARC)
9. 協定等の締結について(国内機関)

議事に先立ち、山内機構長から、一昨日の機構職員の逮捕について、遺憾の意が述べられ、真相解明に向けて、捜査機関へ協力していくこと、職員とともにこの危機を乗り越えていくことへの意思表示があった。

議 事

【1】 前回議事要録について

資料1のとおり了承された。

【2】 協議

(1) 教員公募(素核研・講師・若干名)

齊藤素粒子原子核研究所長から、資料2に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(2) 教員公募(素核研・研究機関講師・若干名)

齊藤素粒子原子核研究所長から、資料3に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(3) 教員公募(中性子・助教1名・女性)

小杉物質構造科学研究所長から、資料4に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。なお、女性限定の公募にあたっては、幅広く人材を求めることとなっているが、今回の公募の業務内容を検討の際に考慮されたか、という質問があった。それに対し、研究所内で検討し、今回の業務内容でも複数名の応募があると見込んで提案している、との説明があった。

(4) URAの雇用計画・公募について (IR推進室・特任上席URAまたは特任専任URA 1名)

岡田理事から、資料5に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(5) 情報ネットワーク管理規程の制定について

足立理事から、資料6に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

(6) 人事制度検討委員会および計算資源委員会規程の一部改正について

藤澤総務部長から、資料7に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

<協議事項 (7) はクローズド協議>

(7) 特定有期雇用職員の任用更新について (特別技術専門職1名・J-PARC)

小林J-PARCセンター長から、資料8に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

【3】 報告

(1) 協定等の締結について (国内機関関係) (資料配付のみ)

資料9のとおり。

以上